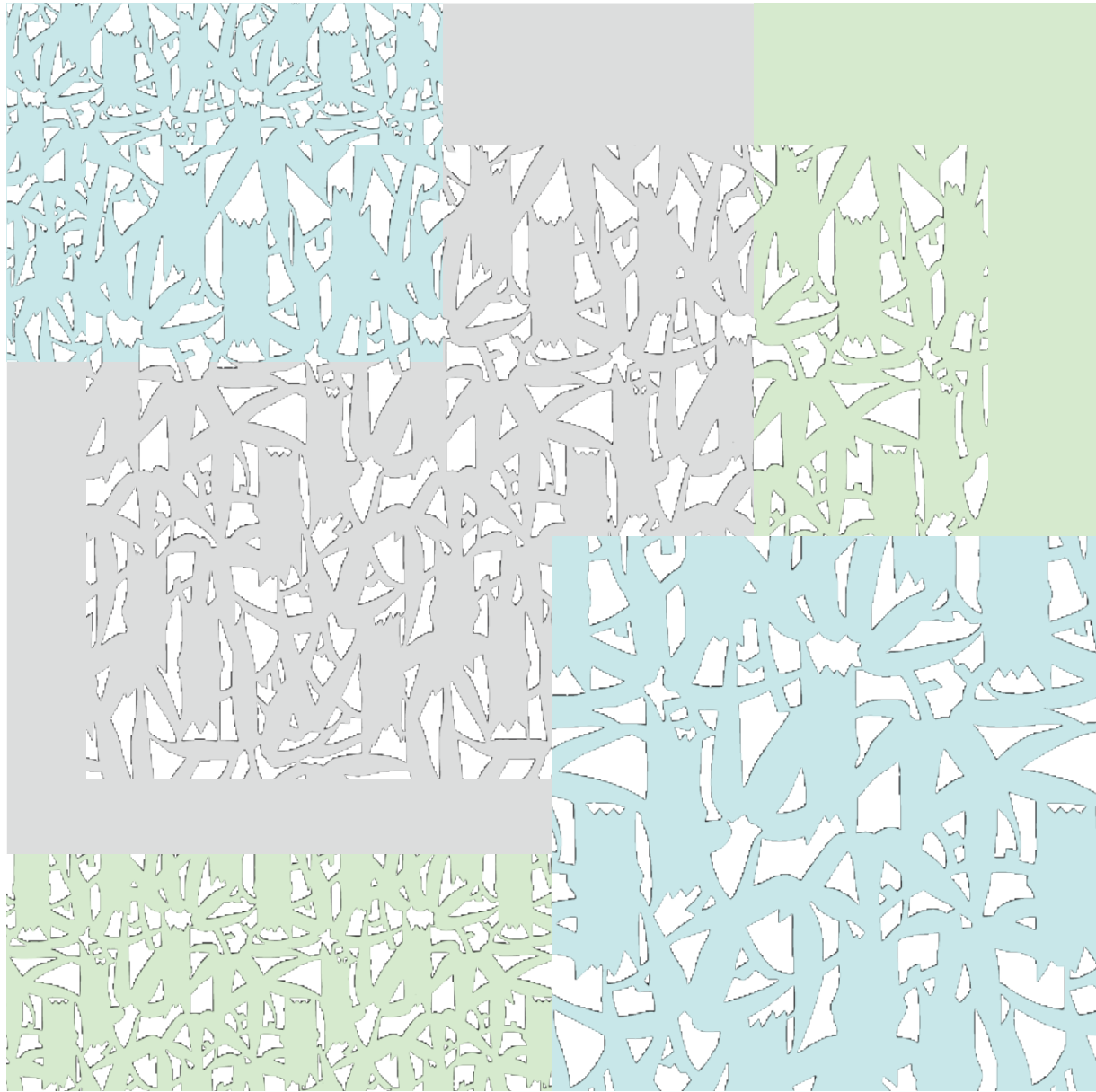


夏雲奇峰



《行事予定》令和六年六月・七月・八月

八事山興正寺

興正寺の盆供養

一年に一度、ご先祖様が私たちのところに帰ってこられるのがお盆です。お迎えするために精霊棚を準備し、八月十三日の夕方には迎え火を焚きます。十五日の夜に精霊送りで見送るまで、おもてなしをします。

盆・施餓鬼合同供養会

日 時 八月四日(日) 十三時

八月十日(土)～十五日(木)

十時～十二時半／十四時

※受付は各回十五分前まで

(所要時間四十分～五十分)

※卒塔婆をお書きするため、事前のお申込みをお願いいたします。

当日お申し込みの卒塔婆は後日お供えさせていただきます。

せていただきます。

場 所 光明殿二階(受付 光明殿二階)

卒塔婆 一尺 五千元／四尺 二万円

五尺 一万五千元／六尺 二万円

申込期限 七月三十一日(水)



初盆合同供養会

忌明け(四十九日)が終わり、初めて迎えるお盆。

ご不明なことがあればお問合せください。

興正寺にご納骨されている方には、別途参加時間を記した申込用紙を郵送いたします。

その際、故人の霊をお迎えする「こもセット」を同封いたします。

日 時 八月十二日(月・祝)

十時～十二時半／十四時

※受付は各回十五分前まで

(所要時間四十分～五十分)

場 所 光明殿二階(受付 光明殿二階)

卒塔婆 四尺 一万円／五尺 一万五千元

六尺 二万円

当日の流れ ①受付 ②迎え火 ③法会(読経・焼香)

④施餓鬼塔婆のお納め

申込期限 七月三十一日(水)

圓照堂の参拝について

左記の期間は、お位牌・お骨出しは出来かねますので、ご了承ください。

事前のご予約も受け付けておりません。

期間／八月十日(土)～十五日(木)

精霊送り

日 時 八月十五日(木) 十七時～二十時

場 所 西山本堂前

お布施 盆飾り一体 千円より

※持参いただけるのは「盆飾り」のみです。

花などのなまものは含みません。

夏まつり

精霊送りの後は、盆おどりにも参加ください。参道には屋台もです。

日 時 八月十五日(木) 十七時～二十時

場 所 五重塔前広場

※駐車場が混み合うことが予想されますので、公共交通機関をご利用ください。



私たちの「盆供養」

「春はぼたもち秋はおはぎ」これは私がお彼岸のお供えと共に「萩」と「萩」の読み間違いを防ぐための覚え方です。

萩という字には萩が入っていますよね。

小豆の色が牡丹の花に似ているから「ぼたもち」、小豆の形が萩の花に似ているから「おはぎ」と言われます。

では、夏は何でしょうか。私なら「ナスとキュウリ」でしょうか。お盆飾りにナスと

キュウリは欠かせませんからね。最近はおま

とセットで細工物が売っているのだから

り見なくなりましたが、精霊馬(ナスで

牛、キュウリで馬を作る)を供えます。爪

楊枝や割り箸を刺して足にするだけでは

なく、トウモロコシの髭を使い尻尾をつけ

たり馬のたてがみにしたりと私も子供の

頃にはワイワイ言いながら作ったもので

す。「ご先祖様に馬に乗って早く家に帰って

精霊馬を作ってみては

きていただき、戻りは沢山の食べ物を持ってゆつくり戻っていたら、そんな思いを込めて準備をするのですが、なぜナスとキュウリなのでしょう。盆供養には施餓鬼供養を同時に行うことが多いのですが、施餓鬼は餓鬼道という激しい飢えと灼熱の世界にいる衆生に施しをする事で、少しでも多くの餓鬼に届くようにお供え物は種の多い物が良いとされています。ナスやキュウリ、冬瓜は種の多い野菜なので、お供えには最適なのです。その中でも形の良いナスとキュウリが使われるようになったのでは、と言うのが私の説ですが、そもそもこの風習がない地域もある様なのでどうでしょうか。今年も皆さんもお子さんやお孫さんと精霊馬を作ってみてはいかがでしょう。



私が大切にしていること

お寺の中ですれ違う人には出来るだけ挨拶をするように心がけています。挨拶をすると自分も相手も笑顔になれます。笑顔の時間＝優しい時間。少しでも長く笑顔で過ごしたいですね。



ちこう 鈴村 智弘 僧侶

昭和54年生まれ。お大師様の御入定と同じ3月21日に誕生というご縁もあり自然と僧侶を志す。當山の講座では御詠歌入門講座を担当。

不動堂大祭 不動護摩堂特別祈祷会

日 時 六月五日(水)・十三日(木) 一座目/十時半 二座目/十二時
場 所 不動護摩堂
WEB申込 五月三十一日(金)まで



「お不動さん」の名で親しまれている不動明王は、悪い心を縄で縛って剣で断ち切り、炎で燃やし、正しい道へと導いてくれると言われています。

その不動明王から授かる「文字(自戒念字)」とそのお姿を写した木札(影札)を念じて、特別にいただけるのが不動堂大祭です。木札はお守りとして、「文字は、心の拠り所やひとつの道筋として与えられたものです。不動明王が見守ってくださる、助けてくださるといふ安心感を感じ大切に持ちただければと思います。

この日に限り、護摩木をご自身の手で投げ入れることができます。願いや思いを直接不動明王にお届けください。



小松 永明 僧侶

助けてくださるといふ安心感を

不動護摩堂特別祈祷

(不動明王御影札、護摩木)

※当日参加できない方は、遥拝祈祷にてご祈願いたします。

※不動明王の霊験あらたかな護摩の炎に、ご自身の手で護摩木を奉じていただきます。

祈祷 料 二千元

のぼり幡奉納

のぼり幡は、しるされた願いが成就されますよう一年間建立いたします。

奉納 料 一本 三千元

WEB申込期限 五月三十一日(金)



私が大切にしていること

中道であることを実践しています。偏らない心、引きつらない心を常に持ち続けていきたいと思っています。

観世音菩薩九万九千日

日 時 八月十日(土) 九時より法会、奉納職祈願
場 所 観音堂



この日に、観世音菩薩にお参りをする事で、九万九千日分のお参りをしたと同じだけの功德があるとされています。大切なのは、そのいただいた功德を、人のために施すことです。その行いを重ねることで初めて、功德が自分に帰ってくるのだと言われます。

功德とは、観世音菩薩を目指す力をいただくということでもあります。慈悲深く、三十三の姿に現れて人々を救済するとされる観世音菩薩は、優しさの権化であり、親しい存在でもあります。優しくありたいと願う心をお参りすることで誓いに変える日でもあるのです。心を起こすことで、道を選び、行動に変えることができるのではないのでしょうか。



西山 海良 僧侶

功德を人のために施す大切さを

九万九千日

のぼり幡奉納

のぼり幡は、しるされた願いが成就されますよう一年間建立いたします。

奉納 料 一本 三千元

申込期限 八月五日(月)

私が大切にしていること

仏様に向き合う時、清らか(清浄心)でありたいと思っています。清らかさが伝わる時、その感覚が行動になり、言葉になり、心に治まっています。菩薩を歩む修行をさせていただきます。私のお祈りです。

布薩会

日 時 七月十六日(火) 十時三十分
場 所 西山本堂
特別朱印あり 限定数/一本 三百円



布薩会は、自身の犯した罪に気づき、犯した罪を懺悔・反省し、清浄な生活を送ることを確認しあう儀式です。私たちは知らず知らずのうちに罪を犯しています。その罪を知ること、今一度、自身を戒めることができます。「戒め」とは悟りを求めて、自身でルールを守ることです。私たちの身近には、十善戒があります。

- 不殺生(あらゆる命を大切にすること)
- 不偷盗(盗みをしてはいけない)
- 不邪淫(男女の道を乱さない)
- 不妄語(嘘をつかない)
- 不綺語(きれいごとを言わない)
- 不悪口(悪口を言わない)
- 不両舌(筋の通らないことを言わない)
- 不慳貪(欲深くしない)
- 不瞋恚(イライラしない)
- 不邪見(間違った見方をしない)

清浄な生活を送ることを確認しあう日



青葉まつり

日 時 七月二十日(土) 十四時
場 所 西山本堂
特別朱印あり 限定数/一本 三百円



六月十五日は真言宗をお開きになった空海様の誕生日です。私達は親しみを込めて空海様をお大師様と呼び、真言宗寺院ではお大師様の誕生日を「青葉まつり」といってお祝いします。一般的に誕生日をお祝いするという行為は、日本では明治以降に定着したそうです。誕生日とはお祝いをする相手の尊さを想う記念日ではないのでしょうか。

青葉まつりではお大師様

大切な方に支えられて生かされている



7月

[文月]

緑日 [毎月] | 5日 大随求明王 西山本堂 10時 | 15日 阿弥陀如来 東山本堂 13時 | 24日 地藏菩薩 能満堂 13時
 8日 大日如来 大日堂 12時30分 | 18日 観世音菩薩 観音堂 13時 | 28日 不動明王 不動護摩堂 10時30分
 13日 虚空蔵菩薩 能満堂 10時 | 21日 弘法大師 弘法堂 10時30分

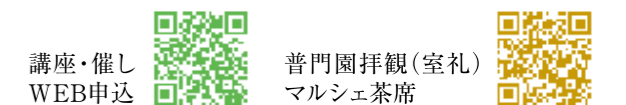
仏教行事		講座	仏教行事		講座
1 (月)			17 (水)		普門園休園
2 (火)		■ 写経	18 (木)	緑日 観世音菩薩	仏典読み解き講座
3 (水)		■ きもの装い	19 (金)		
4 (木)		■ 茶の古典を読む	20 (土)	● 青葉まつり (旧暦6/15)	御詠歌入門講座
5 (金)	緑日 大随求明王 干支成満巡り		21 (日)	緑日 弘法大師	興正寺マルシェ/TERA-YOGA 写経写仏はじめて講座 マルシェ茶席
6 (土)	祥月忌合同供養会	御詠歌入門講座	22 (月)		
7 (日)		一日修養会	23 (火)		■ 阿息観
8 (月)	緑日 大日如来		24 (水)	緑日 地藏菩薩	住職と語らう 方丈の会
9 (火)			25 (木)		
10 (水)		■ きもの装い 阿息観	26 (金)		
11 (木)			27 (土)		御詠歌入門講座 (はじめての方)
12 (金)			28 (月)	緑日 不動明王	
13 (土)	緑日 虚空蔵菩薩 干支成満巡り		29 (月)		
14 (日)			30 (火)		阿息観
15 (月)	緑日 阿弥陀如来 夏安居 結願		31 (水)		
16 (火)	● 布薩会				

6月

[水無月]

緑日 [毎月] | 5日 大随求明王 西山本堂 10時 | 15日 阿弥陀如来 東山本堂 13時 | 24日 地藏菩薩 能満堂 13時
 8日 大日如来 大日堂 12時30分 | 18日 観世音菩薩 観音堂 13時 | 28日 不動明王 不動護摩堂 10時30分
 13日 虚空蔵菩薩 能満堂 10時 | 21日 弘法大師 弘法堂 10時30分

仏教行事		講座	仏教行事		講座
1 (土)	祥月忌合同供養会	御詠歌入門講座	16 (日)		御詠歌入門講座
2 (日)		一日修養会 小倉貴久子 リサیتال	17 (月)		
3 (月)			18 (火)	緑日 観世音菩薩	仏典読み解き講座
4 (火)		■ 写経	19 (水)		■ 阿息観 団体参拝
5 (水)	不動護摩堂特別祈祷会 緑日 大随求明王 干支成満巡り	■ きもの装い	20 (木)		阿息観
6 (木)		■ 茶の古典を読む	21 (金)	緑日 弘法大師	興正寺マルシェ/TERA-YOGA 写経写仏はじめて講座 マルシェ茶席
7 (金)			22 (土)		
8 (土)	緑日 大日如来		23 (日)		
9 (日)		増田孝 講演会	24 (月)	緑日 地藏菩薩	
10 (月)			25 (火)		
11 (火)			26 (水)		住職と語らう 方丈の会
12 (水)		■ きもの装い	27 (木)		
13 (木)	不動護摩堂特別祈祷会 緑日 虚空蔵菩薩 干支成満巡り		28 (金)	緑日 不動明王	
14 (金)			29 (土)		御詠歌入門講座 (はじめての方)
15 (土)	緑日 阿弥陀如来	興正寺月釜	30 (日)		阿息観



日	仏教行事	講座
1 (木)		茶の古典を読む
2 (金)		想耕茶会
3 (土)	祥月忌合同供養会	御詠歌入門講座
4 (日)	盆・施餓鬼合同供養会	
5 (月)	緑日 大随求明王 干支成満巡り	
6 (火)		
7 (水)		きもの特別講座
8 (木)	緑日 大日如来	
9 (金)		
10 (土)	観世音菩薩九万九千日	盆・施餓鬼合同供養会
11 (日)		
12 (月)	初盆合同供養会	
13 (火)	緑日 虚空蔵菩薩 干支成満巡り 興正寺施主慰霊法会	
14 (水)		きもの装い
15 (木)	精霊送り 夏まつり	
16 (金)		

日	仏教行事	講座
17 (土)		御詠歌入門講座
18 (日)	緑日 観世音菩薩	
19 (月)		
20 (火)		阿息観
21 (水)	緑日 弘法大師	興正寺マルシェ/TERA-YOGA 写経写仏はじめて講座 マルシェ茶席
22 (木)		
23 (金)		
24 (土)	緑日 地藏菩薩 地藏縁日大祭	
25 (日)		
26 (月)		
27 (火)		
28 (水)	緑日 不動明王	住職と語らう 方丈の会
29 (木)		
30 (金)		阿息観
31 (土)	祥月忌合同供養会	御詠歌入門講座 (はじめての方)



講座・催し
WEB申込

普門園拝観(室礼)
マルシェ茶席



稚児行列

—千燈供養会—

稚児とは、穢れを知らぬ幼い子どもをさし、神事や祭礼などで清めの役割を担います。稚児と呼ばれる年齢のうちに、何度も参加できるのは稀なことで、「三度稚児をつとめれば、より幸せになる」とも云われます。十月二十六日の千燈供養会では、稚児行列による露払いで境内を清めて行事が執り行われます。

開催日 十月二十六日(土)

※予備日十月二十七日(日)、荒天の場合は千燈供養会に準じます
進列開始①十三時 ②十七時



行列の先頭をいく役稚児

稚児の募集

役稚児 稚児行列で先頭をつとめます

募集人員 ①②限定五名
対象 八歳〜中学生の女児

祈禱料 一万三千円
授与品 御守・特別護摩木
おみやげ



一般稚児 役稚児に続いて行列に参加します

募集人員 ①②各百名程度
対象 0歳〜中学生の男児・女児

祈禱料 八千円
授与品 御守・特別護摩木
おみやげ



申込

優先申込 受付期間 五月二十一日(火)〜六月二十一日(金)

興正寺の墓地(※1)にて所縁のあるご家族のお申込みを優先的に受け付けます。

一般申込 受付期間 七月一日(月)〜九月二十一日(土)

どなたでもお申込みいただけます。

※1/墓地・永代祠堂・霊龕堂・圓照堂・法羅陀浄苑・遮那奏苑・納骨堂

稚児行列の詳細、WEB申込はこちらから



千燈供養会

十月二十六日(土)

※荒天時予備日十月二十七日(日)

奉納提灯

参道や柴燈大護摩壇の結果等でお祀りしている奉納提灯。法人もお申込みいただけます。



数量 限定数

奉納料 一燈 五千円

申込期限 九月三十日(月)

供養灯籠

奉納された千基もの灯りは神秘的で厳かな雰囲気。境内を包み込みます。



奉納料 一基 千円

申込期限 十月二十日(日)

特別護摩木

自身の願いを書き込めた特別護摩木を柴燈大護摩壇にご自身で投じた後は、火渡りにて身を清めます。

奉納料 一本一願 五百円

申込期限 当日まで受付可



一日修養会

「続・日本の歴史と仏教の歴史」

― 各宗派の歴史 / 各宗派祖師と中興の祖

一日修養会は、読経、講座、瞑想、写経などを組み合わせて修養いたします。昨年の「日本の歴史と仏教の歴史」を踏まえて、より深く仏教の歴史を知っていくために、各宗派の歴史、特に中興の祖に注目して、組織として各宗派がどう活動し、どう変化していったかを見ていきます。

日時 「浄土真宗 親鸞と蓮如」

六月二日(日)

「曹洞宗 道元と瑩山紹瑾」

七月七日(日)

十時～十四時

場所 光明殿大ホール

支具料 一般二千円

三宝講 千五百円

※いずれも昼食付

講師 梶田英伸僧侶

申込 WEB受付

各回共



一週間前締切

団体参拝

「比叡山東塔・西塔・横川三塔巡り日帰りの旅」

興正寺の僧侶が随行する団体参拝です。平安京を護るために京都の鬼門に建立された、歴史ある比叡山延暦寺を日帰りで参拝いたします。東塔・西塔・横川という三つのエリアそれぞれで読経いたします。初夏の青々とした山々と琵琶湖を見晴らす風景を堪能しつつ、三塔の見どころを巡ります。



比叡山延暦寺 ない堂(西塔エリア)



比叡山延暦寺 根本如法塔(横川エリア)



比叡山延暦寺 根本中堂(東塔エリア)

日時 六月十九日(水)「日帰り」

行程 七時十五分 集合(興正寺 納経所付近)

七時半 出発

十時十五分 比叡山延暦寺(東塔エリア/国宝殿)

十二時五十分 比叡山峰道レストラン(昼食)

十三時五十分 比叡山延暦寺(西塔エリア)

十五時 比叡山延暦寺(横川エリア)

十八時半 興正寺 帰着予定

随行僧侶 梶田英伸僧侶

旅行代金 一万四千元(税込/昼食・保険含)

※御朱印 千五百円(東塔、西塔、横川 三か寺分)、希望者のみ

申込 来寺(納経所) ※振込希望の方はお電話ください

申込締切 五月十九日(日) ※締切日に係わらず募集人員四十名になり次第締切

〔注意事項〕▼ご旅行当日は集合時刻までに受付をお済ませください。▼バス座席および、座席の指定された施設の席割は、団体旅行の円滑な運営の為、興正寺に一任ください。▼旅行スケジュールは輸送機関の都合・天候、道路状況等によりスケジュールの一部が変更になる場合があります。予めご了承ください。▼お料理が変更になる場合もあります。▼道路状況等により帰着時間が遅延する場合があります。帰着時間が遅延した場合でも、宿泊費・タクシー代等の負担には応じられません。▼催行人数に満たないときは、ご旅行が中止になる場合もございます。中止の場合のみ、申込締切日以降にご連絡致します。▼お客様都合に拠るキャンセルは、旅行日の十五日前よりキャンセル料が発生致します。▼堂内での写真・ビデオ撮影は禁止です。

「旅行会社」名鉄観光サービス株式会社

観光庁長官登録旅行業第五十五号 一般財団法人 日本旅行業協会会員

催事のご案内

紫陽花の室礼「要予約」

日ごとに暑さが増し木々や花はしつとりと潤います。梅雨の季節ならではの情景を、グラグラ 高臣大介さんの無色透明の宙吹きガラス作品と共に楽しみます。



日時 六月六日(木)～十三日(木)

十時～十六時

拝観料 五百円



興正寺月釜「予約不要」

茶どころ名古屋と称されるほどに日常のなかに溶けこんでいた茶の湯。そこには人や文化の豊かな交流がありました。一期一会の茶席に集う楽しみを見つけてください。

日時 六月十五日(土)

受付九時～十四時

場所 竹翠亭 受付は西山本堂横

茶券 茶席二席二千円

懸釜 本席/志野流 蜂谷なをみ

添席/興正寺担当

行事のご報告

●能登半島復興祈願のほり幡

令和六年一月に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援するため、「あなたの支える心」をテーマに、被災地への義援金を募集致しました。

私たちに何か出来ることはないか。

「お金をお送りする」という行動に、お参りを通して、その「思い」も乗せるための幟旗です。

お大師様の「斉世利民」の教えの元、弘法堂にてお立てし、毎月二十一日の十時半よりお名前を奉読致します。

願意は「復興祈願」

七十四基の奉納を頂き、二十四万円の義援金を受付いたしました。(三月末にて受付終了)被災された方々のために、心温まるご厚志を賜り、心からお礼申し上げます。

のほり幡奉納料は全額被災地へお届け致します。



想耕茶会 真夏の夜茶会「要予約」

お茶会で夕涼み。ひんやりお菓子にお抹茶は水の器でさしあげます。浴衣可。

日時 八月二日(金) 十八時半～二十時

参加費 三千元

申込 WEB受付



写真展「予約不要」

― イスラマバードへの旅 ―

鮮明に脳裏に焼きついてはなれない光景。今また大きく揺らぐイスラマバードへの想い。四半世紀を超えてたどる、旅の記憶です。

日時 八月十日(土)～十八日(日)

場所 ライブラリーサロン華宮

きもの装い 特別講座「要予約」

― プロに学ぶ染み抜き ―

日時 八月七日(水)

①十時～十二時

②十三時半～十五時半

場所 竹翠亭

料金 三千元

定員 各十名

講師 おおつき工芸 大槻健一朗氏 (染職補正士)

申込 WEB受付



一月

- 弦楽三重奏サロンコンサート
- 落ち葉で焼き芋 八事本町子ども会
- 中京大学歴史文化学科茶の湯体験
- ウズベキスタン茶の湯体験
- 御幸山中学校職業体験

二月

- 企業研修(阿息観、茶の湯体験)
- お寺の出張料理会ガンビア料理
- 里山づくりの会 ユースの森整備活動
- 中京大学国際課茶の湯体験
- 社会人写経体験
- 境内散策 愛知日本語の会

三月

- 英訳ガイド付境内案内&茶の湯体験
- 家族ふれあいウォーキング
- 境内案内・清掃活動
- 枝垂れ桜コンサート
- 密厳堂子ども土壁塗り体験
- 子ども茶道さんさんキッズスクール

四月

- 関野直樹ピアノコンサート

住職と語らう 一方丈の会

それぞれの体験や思いを語る



あなたは自分のことをどれだけ知っていますか。デスクの前に心躍らせ、友人とのたわいない話に花を咲かす。美味しいものには目がなくて、時には山登りにでかけて自然を満喫する。そんな活動的な人もいれば、美術館を訪れお気に入りの一枚とじっくり向き合ったり、好みの曲を聴きながら頁をめくる時間を好む人もいます。

好きなことと嫌いなこと、得意なことと不得手なこと。どれもあなたの一部です。

さて、顧みたあなたは笑っていますか。心から笑っている人、少しの苦しさを何とかやり過ごしている人、笑うことなど久しくないと人。今のあなたはどうか。

深呼吸をするとき、人はまず吸うことからはじめようとすそうです。でも実際には、肺にある空気を吐き出してからはじめると、より深く息を吸うことができるのです。聞くとささやかなことですが、知ると知らぬではまったく違います。呼吸を整えることで気持ちも落ち着き、体から余分な力を抜くことができます。

自然や文化、美術や異国の旅。仏教だけにとどまらないテーマで、集った人がそれぞれの体験や思いを語る。今話したあなたは、次は聞き手にまわります。老いも若きも交わり合い、住職と語らう。そんな時間に興味はありませんか。

講座WEB申込



講座一覧

講座名	講師	開催日時	場所	支具料	申込
住職と語らう 一方丈の会	西部法照住職	毎月第4水曜日10時～11時30分 ※第1回4月24日(水)	ライブラリーサロン華宮	4/24は無料	予約優先
阿息観	杉浦宣秀僧侶	毎月10・20・30日 14時～16時 ※6/10、7/20、8/10休	観音堂	無し	不要
遊翠の心 阿息観	西山海良僧侶	6/19・7/23 ※8月休	竹翠亭	1,500円	要
遊翠の心 写経	西山海良僧侶	6/4・7/2 ※8月休	竹翠亭	1,500円	要
写経写仏 はじめて講座	榊田英伸僧侶	毎月21日 11～14時(法話13時)	光明殿 大ホール	1,000円	不要
御詠歌入門講座	鈴木智弘僧侶	毎月第1、3土曜日 14時～16時	光明殿 小ホール	無し	不要
仏典読み解き講座	榊田英伸僧侶	6/18・7/18 ※8月休	光明殿 大ホール	無し	要
遊翠の心 茶の古典を読む	榊田英伸僧侶	第1木曜 10時～12時	光明殿 大ホール	1,000円	要
遊翠の心 きもの装い	竹翠亭職員	第1・2水曜日 初級(10時～12時)、応用(13時～15時)	耕雲亭	2,000円	要
TERA-YOGA	西口のぞみ	毎月21日 10～11時半/13時～14時半	観音堂	2,000円	要

お知らせ

令和6年3月末日でフリーダイヤル廃止、今後は【052-832-2801】へおかけください。

令和6年4月より「輪蔵復元調査」を開始、普照殿1階ホールで進捗見学できます。

令和6年4月より祥月合同供養会の会場が光明殿2階に変更となりました。

